

各 位

会 社 名 株式会社アルファクス・フード・システム
 代 表 者 名 代表取締役社長 田 村 隆 盛
 (コード番号：3814 東証 J A S D A Q)
 問 合 せ 先 上席執行役管理部長 菊 本 健 司
 電 話 番 号 0 8 3 6 - 3 9 - 5 1 5 1

業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、平成 30 年 5 月 2 日開催の取締役会において、最近の業績の動向等を踏まえ、平成 29 年 11 月 13 日の「平成 29 年 9 月期決算短信」発表時に開示いたしました、平成 30 年 9 月期の第 2 四半期業績予想、及び通期業績予想を、以下のとおり修正することといたしましたので、お知らせいたします。

1. 業績予想の修正について

平成 30 年 9 月期第 2 四半期 (累計) 個別業績予想数値の修正 (平成 29 年 10 月 1 日～平成 30 年 3 月 31 日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 四半期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 1,060	百万円 90	百万円 80	百万円 57	円 銭 23.14
今回修正予想 (B)	954	45	37	23	9.34
増 減 額 (B - A)	△106	△45	△43	△34	
増 減 率 (%)	△10.0	△50.0	△53.8	△59.6	
(ご参考)前期第 2 四半期実績 (平成 29 年 9 月期第 2 四半期)	1,049	80	74	47	21.76

平成 30 年 9 月期通期個別業績予想数値の修正 (平成 29 年 10 月 1 日～平成 30 年 9 月 30 日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 2,260	百万円 220	百万円 190	百万円 146	円 銭 59.26
今回修正予想 (B)	2,150	140	116	85	34.50
増 減 額 (B - A)	△110	△80	△74	△61	
増 減 率 (%)	△4.9	△36.4	△38.9	△41.8	
(ご参考)前期実績 (平成 29 年 9 月期)	2,087	136	125	133	58.33

2. 修正の理由

今年 1 月の日本経済新聞紙面に、外食大手 2 社が今年中に食材などの「自動発注」を稼働させるという記事が掲載されたことにより、業界内における「自動発注システム」に対する注目度は、さらに高まっております。当社も「自動発注システム」の特許を取得している企業として注目を浴びており、以前にも増して問い合わせは増えている状況であります。

一方で、かねてより懸案だった、業務改革及び導入要員について、当期は東京営業所／本社開発要員の採用を計画しておりましたが、予想以上の応募があったこと、今後の「自動発注システム」受注の増加を考慮したうえで、中途、新卒の大幅な採用増と育成、よりよい労働環境の整備を行ったことにより、当初計画していた人件費予算等を大きく上回りました。

また、今年 4 月 4 日に一般社団法人「外食産業自動発注業務改革機構」を設立し、業務改革要員育成の底上げにも注力しておりますが、採用の進捗は順調であるものの、受注増の対応・戦力化にはまだまだ時間を要しているという状況であります。

また、外食産業の繁忙期と重なる当社の第 2 四半期累計期間 (10 月～3 月) は、ソフトウェア／ハードウェアともに進捗率は低くなる傾向があるため、季節要因も十分に考慮した計画となっておりますが、昨年末に「飲食店経営管理システム (R)」の販売先の補助金対応のニーズに対応するため、一時的に販売を控えたことなどが大きくマイナスし、売上高、利益ともに前回公表時の予想を大幅に下回る見込みとなりました。

※上記予想は、現時点で得られた情報に基づいて算出しております。実際の業績は状況の変化などにより記載の予想とは異なる場合があります。

以 上